

ほ ちゅう えっ き とう
補中益気湯

満量処方

胃腸のはたらきが衰えた方の

疲労倦怠

食欲不振

病後の衰弱に

第2類医薬品



体力虚弱で、元気がなく、胃腸のはたらきが衰えて、
疲れやすいものの次の諸症

虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、
ねあせ、感冒

この箱は本剤と共に
保管し、服用の際には
よくお読みください。

押して開ける

漢方製剤

第2類医薬品

【販売名】 阪本漢法の補中益気湯顆粒

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の人は服用しないこと 生後3カ月未満の乳児



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 医師の治療を受けている人
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - 高齢者
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
 - 次の症状のある人:むくみ
 - 次の診断を受けた人:高血圧、心臓病、腎臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1カ月位(感冒に服用する場合には5~6日間)服用しても症状がよくなる場合場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能・効果】

体力虚弱で、元気がなく、胃腸のはたらきが衰えて、疲れやすいものの次の諸症：虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、ねあせ、感冒

【用法・用量】

1日3回、食前又は食間に水又は白湯で服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人（15歳以上）	1包	1日3回
7歳以上 15歳未満	2/3包	
4歳以上 7歳未満	1/2包	
2歳以上 4歳未満	1/3包	
2歳未満	1/4包	

※食間とは食後2～3時間を指します。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

【成分・分量】

成人1日量3包(1包2.0g)中 日局 補中益気湯エキス 4.74g

成分	分量	成分	分量
日局 ニンジン	4g	日局 タイソウ	2g
日局 バクジュツ	4g	日局 サイコ	2g
日局 オウギ	4g	日局 カンゾウ	1.5g
日局 トウキ	3g	日局 ショウキョウ	0.5g
日局 チンピ	2g	日局 ショウマ	1g

より製した乾燥エキス

添加物：乳糖水和物、結晶セルロース、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム

※本剤は天然物(生薬)のエキスを用いていますので、顆粒の色調等が多少異なることがあります。

ほ ちゅう えっ き とう
補中益気湯

満量処方

胃腸のはたらきが衰えた方の

疲労倦怠
食欲不振
病後の衰弱に




【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 湿気などにより薬が固化することがありますので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、速やかに服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

【お客様相談室】 ☎ 06-6423-0565

(祝日を除く月～金曜日10:00～17:00)

【製造販売元】  株式会社 阪本漢法製薬
兵庫県尼崎市名神町1-5-12

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931